ファーム肥田タイムズ



令和元年6月 第13号 ファーム肥田運営委員会

特集

- 1. 春・夏の農作業
- 2. 小麦収穫
- 3. 大豆播種
- 4. 飯米の申込み
- 5. 畦畔除草作業
- 6. 農作業予定

ひとりごと

先園きまたド大プ使なみな動いだり見添しまうきさいがにるの限ろ大交で事 昨一口いた転事はをくにすると両無っの一る道や故、導な手の一る道や故、導な手の一る道や故、導な手のが高事ズ。路思がAI入ら年ののよく自ないはなりの込く自ないは

「忖度」が流布したが、本来の意味は「相手の心情を推し量る」と言う意味で、忖度する運転を心掛けたいものです。 令

春~夏の農作業

4月上旬より稲作の準備作業として、荒堀・畔塗・かじり・代掻き作業が順次行われ、4月28日「みずかがみ」から5月11日「キヌヒカリ」の植付と無事終了する事が出来ました。各種の作業への出役ご苦労様でした。引き続き適切な水管理を徹底して、稲刈りを迎えたいものです。



6月上旬より中干しに入り、直播圃場を除き溝切りを実施。尚、直播の「キヌヒカリ」は6月下旬に溝切りを予定しています。中干し後は間断給水で圃場を管理。

小麦の収穫

6月の上旬より天候の状況を考慮して小麦「ふくさやか」の刈取を行いました。 少し早いと思われる圃場も見受けられたが、悪天候の予報があったため、予定通り の工程で終了することが出来た。

大豆播種

小麦収穫作業後、引き続き大豆播種の準備作業が始まりました。6月25日から**播種が始まり、天候の様子を**見て順次行います。また、今年度から「コトユタカ」から

「タマホマレ」に品種を変更した。次年度以降、「ことゆたか」が作付けできないため、種子を確保する目的として変更しました。また、昨年度の大豆は台風の影響を受けた結果、大幅に減収しましたが、幸いにも農済の補償を受けることが出来た事を報告させていただきます。

飯米の申込み状況

3月下旬より飯米の申込みを受付け、4月に締め切りました結果、3銘柄(みずかがみ・コシヒカリ・キヌヒカリ)合わせて1,188袋となりました。従前の30kg/袋から20kg/袋態に変更のこともあり、煩わしさを伴いましたが前年比とあまり変わりませんでした。また、昨年度に新規開拓した販売先とは、今年度も同様に取引する合意をしました。

♣ 畦畔除草作業 ♣

今年度も3月下旬~各班ごとに除草作業を実施しているが、昨年同様に一部圃場で作物に除草剤がかかり、枯れる事象が発生しました。また、該当箇所の除草が未実施箇所ありますので、次回以降の除草作業には留意して当たって下さい。

今後の農作業予定

- 6月下旬 直播圃場の溝切り
- 7月上旬~中旬 水稲穂肥散布
- 7月下旬~大豆中耕培土



- - 附附座大 8

动、4F来的随味性相





YEU 第110 新科医量156。 1077 日 5 ◆ ● 2月上旬、中司 大部長開放前

